

共に前へ

佐世保市立日宇中学校
学校だより No. 56
発行日 R6.1.31
発行者 中野 一史

～昨日までの自分（自分達）を超える～



- 【重点目標】めざす生徒の姿
- ・学ぶ楽しさを「自ら学ぶ力」につなげ、目標を立てて学習に取り組む生徒
 - ・日宇中PRIDEを自覚し、やるべきことに、我慢強く、最後まで取り組む生徒
 - ・みんながリーダー・みんながフォロワーとしてより良い学校・学級づくりに取り組む生徒
 - ・自らの進化・成長に向け、「いのち」を輝かせて諸活動に取り組む生徒

○日宇中ホームページアドレス

<http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-hiu/>

『春の足音』が近づいてきています！

明日より2月に入ります。そして、土曜日には「節分」を迎え、季節も冬から春へと移り変わっていきます。暦の上では「初春」ではありますが、まだまだ寒さ厳しい日が続きます。体調管理とともに、感染症の予防にも十分留意されてください。

明日、公立高校前期選抜入試が実施されます。3年生にとっては「来るべき春」に向け、気持ちを引き締めて挑むことになります。日宇中生徒たちが自分の弱気な心を追い払い、目標に向けて「勇往邁進」「奮闘努力」して頑張ることを願っています。頑張れ、日宇中3年生！！



学校評価より

保護者の皆様には、12月に実施しました「第2回学校評価アンケート」にご協力をいただくとともに、多くのご意見をいただきありがとうございました。遅くなりましたが、集計結果をお知らせいたします。

○生徒評価について

全21項目の内、肯定値（「やや思う」「そう思う」の数値の合計に対する全体の割合）については、肯定値80%以上の高い項目が11項目（前回より2項目減少）でした。また肯定値の低い項目については、今後の課題と言えます。

次に前回実施した調査結果と比較すると、向上が見られた項目が10項目、下降した項目が11項目であることから、やや下降傾向にあると言えます。

学年別では、1年生が10項目、2年生が10項目、3年生が13項目向上しています。

【生徒評価：肯定値が高い項目ベスト5】

	項 目	1年	2年	3年	第2回 (%)
1	好ましい友人関係があり、楽しく登校している	89.1	92.5	93.7	91.6 +1.5
1	私は、社会のルールやマナーを守っている	86.3	91.9	97.9	91.6 -0.2
3	学校は、道徳や人権教育、平和教育が推進され、人としての尊厳と責務を重んじる教育がなされている	92.6	88.1	93.0	91.2 +1.0
4	学校は、学校の方針や生徒たちの様子を学校だよりやホームページ等で伝え、特色ある教育活動を行っている	91.4	86.9	88.0	88.9 +3.8
5	先生たちは、子どもたちの間違っただ行動に対して、きちんと指導している	89.1	84.4	89.4	87.63. -2.8

【生徒評価：肯定値が低い項目ワースト5】

	項 目	1年	2年	3年	第2回 (%)
1	私は家庭学習の習慣が身に付いている	48.6	57.5	62.7	55.8 -5.6
2	保護者は、授業参観や学校行事、PTA活動に積極的に参加している	68.0	54.4	61.3	61.4 -7.7
3	私は、自分の良さを自覚し、それを伸ばそうと努力している	77.1	71.3	73.2	74.0 +1.2
3	学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努めている	86.3	66.3	67.6	74.0 -1.0
5	保護者はスマートフォンやゲーム等の使用についてルールを決めて守らせている	76.0	76.9	73.2	75.5 -2.6

【生徒評価：上昇した項目ベスト5】

	項 目	R5 第2回 (%)	R5 第1回 (%)	上昇率 (%)
1	学校は、安全に気を配り、学習環境が整っている	83.2	78.1	+5.1
2	学校はふるさとを大切にす子どもを育てようとしている	86.2	81.8	+4.4
3	学校は、学校の方針や生徒たちの様子を学校だよりやホームページ等で伝え、特色ある教育活動を行っている	88.9	85.1	+3.8
4	学校は、地域の自然・人材・文化などを学習に取り入れている	78.8	75.3	+3.6
4	子どもは、「早寝・早起き・しっかり朝ご飯」の習慣化ができている	81.6	77.9	+3.6

【生徒評価：下降した項目ワースト5】

	項 目	R5 第2回 (%)	R5 第1回 (%)	下降率 (%)
1	保護者は、授業参観や学校行事、PTA活動に積極的に参加している	61.4	69.1	-7.7
2	私は家庭学習の習慣が身に付いている	55.8	61.3	-5.6
3	子どもは、夢や目標をもち、そこへ向けて努力している	78.6	81.6	-3.0
4	先生たちは、子どもたちの間違っただ行動に対して、きちんと指導している	87.6	90.4	-2.8
5	保護者はスマートフォンやゲーム等の使用についてルールを決めて守らせている	75.5	78.1	-2.6

○保護者評価について

全21項目の内、肯定値が80%以上の項目が11項目ありました。（前回より3項目増加）また、前回より下降した項目が10項目あり、我が子の姿を通して、「厳しい目」で評価をしていただいています。

【保護者評価：肯定値が高い項目ベスト5】

	項 目	1年 保護者	2年 保護者	3年保 護者	第2回 (%)
1	私は、社会のルールやマナーを守っている	97.3	87.8	89.4	91.7 -0.1
2	学校は、学校の方針や生徒たちの様子を学校だよりやホームページ等で伝え、特色ある教育活動を行っている	92.6	87.6	93.6	91.4 +2.4
3	好ましい友人関係があり、楽しく登校している	89.4	84.8	91.7	88.7 -0.4

	項 目	1年 保護者	2年 保護者	3年保 護者	第2回 (%)
4	学校は、子どもたちの間違った行動に対して、きちんと指導している	87.8	83.5	90.6	87.4 -0.8
5	学校は、安全に気を配り、学習環境が整っている	89.8	78.4	90.6	86.5 +1.1
5	学校は、道徳や人権教育、平和教育が推進され、人としての尊厳と責務を重んじる教育がなされている	89.0	84.1	86.1	86.5 -0.9

【保護者評価：肯定値が低い項目ワースト5】

	項 目	1年 保護者	2年 保護者	3年保 護者	第2回 (%)
1	子どもは家庭学習の習慣が身に付いている	36.0	43.9	58.1	45.9 -1.5
2	保護者は、授業参観や学校行事、PTA 活動に積極的に参加している	64.2	49.7	61.9	58.9 +3.7
3	保護者はスマートフォンやゲーム等の使用についてルールを決めて守らせている	71.8	63.1	67.1	67.5 +3.2
4	子どもは、夢や目標をもち、そこへ向けて努力している	70.6	63.9	77.0	70.7 +0.2
4	子どもは、「早寝・早起き・しっかり朝ご飯」の習慣化ができています	79.5	62.4	69.0	70.7 +1.1

次に、課題を明らかにするために、「生徒評価と保護者評価との差」「生徒評価と教職員評価の差」が大きいものについて抜き出してみました。

【生徒評価と保護者評価との差が大きい項目】

	項 目	R 5 第2回 生 徒 (%)	R 5 第2回 保護者 (%)	差 (%)
1	私（子ども）は、「早寝・早起き・しっかり朝ご飯」の習慣化ができています	81.6	70.7	10.9 前回 8.4
2	私（子ども）は家庭学習の習慣が身に付いている	55.8	67.5	9.9 前回 14.0
3	先生たちは、わかりやすい授業を工夫し、基礎基本の定着を図っている	86.2	77.0	9.1 前回 7.5
4	私（子ども）は、夢や目標をもち、そこへ向けて努力している	78.6	70.7	8.0 前回 11.1
5	保護者はスマートフォンやゲーム等の使用についてルールを決めて守らせている	75.5	67.5	7.9 前回 13.7

【生徒評価と教師評価との差が大きい項目】

	項 目	R 5 第2回 生 徒 (%)	R 5 第2回 教職員 (%)	差 (%)
1	保護者はスマートフォンやゲーム等の使用についてルールを決めて守らせている	75.5	20.0	55.0 前回 48.9
2	私（生徒）は、社会のルールやマナーを守っている	91.6	52.5	39.1 前回 28.4
3	私（生徒）は、家庭学習の習慣が身に付いている	55.8	17.9	37.8 前回 24.6
4	学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努めている	74.0	100.0	-26.0 前回 -24.9
5	私（生徒）は、「早寝・早起き・しっかり朝ご飯」の習慣化ができています	81.6	62.5	19.1 前回 9.6

前回、課題として挙げた「家庭学習の習慣化」「スマートフォンやゲーム等の使用における家庭のルール」については、今回もワースト5に入っています。また生徒評価と保護者評価の差、生徒評価と教師評価の差のどちらも差が大きいなど、本校生徒の大きな課題となっています。

まず、「家庭学習の習慣化」については、生徒評価、保護者評価、教師評価とも肯定値が下がっており、とても心配しています。授業では、学習内容の定着、理解をさらに深めさせたいと、各教科で課題（5分～10分でできる課題）を出しています。しかし、残念ながらやってこない生徒が多数おり、それが教師評価の肯定値 17.9%に表れています。生徒評価「わかりやすい授業」の結果からも、生徒たちは「わかった」「できた」という手応えは感じているものの、その場限りで終わっていることが残念でなりません。理解したことが結果につながっていくためにも「出された宿題に確実に取り組み、理解度・定着度を深める」ことが望まれます。現在、「まずは、机に向かって30分から」を合言葉に家庭学習を充実させようと、多くの学級が自主学習ノートに取り組んでいます。学力向上とともに、来るべき高校入試に向けて、生徒たちが『自ら学ぶ』姿となるように、ご家庭からの声かけ・励ましをお願いします。今回、学校では「家庭学習の習慣化」に向けて、生徒用の「学習の手引き」、保護者啓発リーフレットを作成しました。2月初旬に配付予定にしておりますので、ご覧いただき、家庭学習の習慣化に向けて参考にいただければ幸いです。

次に「スマートフォンやゲーム等の使用における家庭のルール」についても、生徒評価、保護者評価、教師評価ともに肯定値が下がっています。

学校日より45号でお知らせしましたが、本校生徒の「携帯電話・スマートフォンの所持率」は88.5%（1年：82.6%、2年：91.8%、3年：91.4%）であるなど、非常に高い所持率を示しています。特に気になることは「利用時間」で、全体の31.4%が3時間以上、全体の28.1%が2時間から3時間利用しており、「生活習慣への影響（睡眠時間を含めた健康、家庭学習への影響）」「メディア依存」を心配しています。そのためにも「家庭での管理（学習時間・睡眠時間、学校に行くときには預かる）」「家庭のルールの遵守」をお願いします。

○宿題、課題は出されていないか、声かけをお願いします。

○「家庭学習を始めるスタートの時間」を意識させてください。

※家庭で時間を決めて実践させていただくと、効果が上がります。

○宿題（課題）＋自主学習（30分～1時間）の実践が継続してできるように励ましをお願いします。

※学年・学級においては、自主学習を提出させています。

○メディア利用は、平日2時間以内、休日3時間以内にコントロールできるように、家庭からの指導・管理をお願いします。

今回の調査により、本校の現状（傾向）の一端を見ることができました。集計結果を踏まえ、課題改善に向けて教職員一丸となり、取り組んでいく所存です。また、学校として「家庭との密な連携」に向け、細やかな気づきの共有を図り、相互理解に努めていきたいと考えております。お子さんの変化や気になること等がありましたら、ご遠慮なくご相談いただきますようお願いいたします。